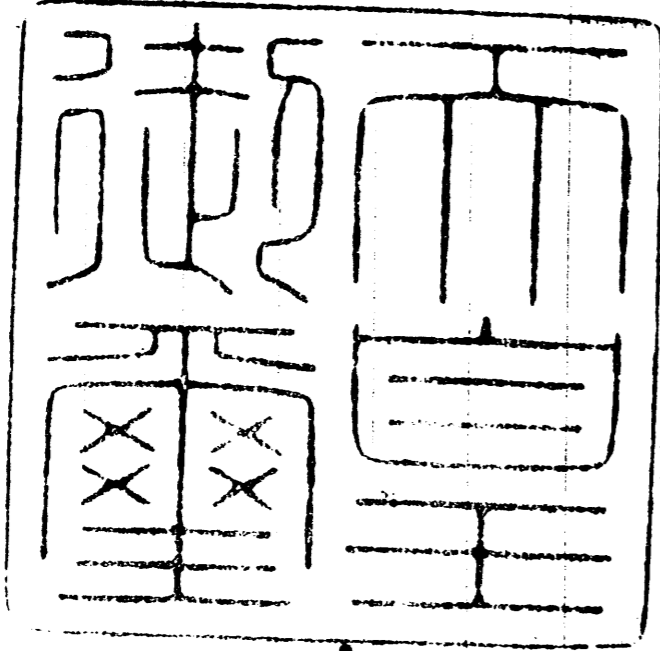


勅令第三十八號

朕海運統制令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布
セシム

裕仁



昭和十五年一月三十一日

日

月

内閣總理大臣 米内光政
 大藏大臣 櫻内幸雄
 拓務大臣 小磯國昭
 逓信大臣 勝安房

勅令第三十八號

海運統制令

第一條 國家總動員法（昭和十三年勅令第三百十七號ニ於テ依ル
 場合ヲ含ム以下同ジ）第八條ノ規定ニ基ク船舶ノ製造、修繕及
 使用ニ關スル命令竝ニ同法第十九條ノ規定ニ基ク船舶ノ價格、
 水上ノ運送賃及船舶ノ賃賃料（期間備船料ヲ含ム以下同ジ）ニ
 關スル命令ハ價格等統制令（第七條ヲ除ク）ニ依ルノ外本令ノ
 定ムル所ニ依ル

第二條 船舶ノ製造ヲ爲サントスル者及外國ニ船舶ノ製造ノ注文
 ヲ爲サントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ當該船舶ノ製造ニ付

遞信大臣ノ許可ヲ受クベシ

第三條 遞信大臣ハ船舶所有者又ハ造船業者ニ對シ船舶ノ修繕範圍ノ制限又ハ修繕期間ノ短縮ニ關シ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得但シ工場事業場管理令第六條ノ規定ニ依ル指揮監督ヲ妨ゲズ

第四條 遞信大臣ハ船舶所有者又ハ運航業者ニ對シ船舶ノ貸借（期間儲船ヲ含ム以下同ジ）又ハ船舶ノ運航ノ委託ヲ命ズルコトヲ得

前項ノ命令アリタル場合ニ於テハ貨賃料、運航手数料其ノ他ノ事項ニ關シ當事者間ニ於テ協議スベシ協議調ハズ又ハ協議ヲ爲スコト能ハザルトキハ遞信大臣ノ裁定スル所ニ依ルベシ

第五條 帝國臣民又ハ帝國法人ニシテ日本船舶（外地ニ行ハルル

命令ニ依ル日本船舶ヲ含ム）ニ非ザル船舶ヲ借受ケ（期間儲船ヲ含ム）又ハ其ノ運航ノ委託ヲ受ケントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ遞信大臣ノ許可ヲ受クベシ

第六條 遞信大臣ハ航路若ハ區域ヲ指定シ若ハ一般的ニ船舶ヲ指定シテ航海ヲ禁止シ若ハ制限シ又ハ一般的ニ人若ハ物ヲ指定シテ其ノ運送ヲ禁止シ若ハ制限スルコトヲ得但シ他ノ法令ニ基キテ爲サルル別段ノ處分ノ效力ヲ妨ゲズ

第七條 遞信大臣ハ船舶荷役ノ圓滑ヲ圖ル爲必要アリト認ムルトキハ運送取扱業者、荷役請負業者、荷送人又ハ荷受人ニ對シ運送品ノ船積又ハ陸揚ニ關シ其ノ方法又ハ順位ノ變更其ノ他必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第八條 價格等統制令第六條ニ規定スル場合ヲ除クノ外遞信大臣
船舶ノ價格、水上ノ運送賃又ハ船舶ノ賃賃料ノ額ヲ指定シタル
トキハ同令第二條乃至第四條ノ規定ニ拘ラス其ノ額ヲ超エテ之
ヲ契約シ、支拂ヒ又ハ受領スルコトヲ得ズ但シ命令ノ定ムル所
ニ依リ支拂者又ハ受領者ニ於テ遞信大臣ノ許可ヲ受ケタル場合
ハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ指定ハ指定實施ノ際現ニ存スル契約ニシテ其ノ際左ノ各
號ノ一ニ該當スルモノニ對シテハ影響ヲ及ボスコトナシ

- 一 船舶ノ製造價格ニ付テハ造船者ガ製造ニ着手シタルモノ
- 二 船舶ノ賣買價格ニ付テハ買主ガ船舶ノ引渡ヲ受ケタルモノ
- 三 水上ノ運送賃ニ付テハ運送人ガ目的物ノ引渡ヲ受ケタルモノ

四 船舶ノ賃賃料ニ付テハ賃借人ガ履行遲滞ニ在ルモノ

第九條 船舶所有者、運航業者又ハ造船業者ノ組合其ノ他之ニ準
ズルモノニシテ遞信大臣ノ指定スルモノ船舶ノ價格、水上ノ運
送賃又ハ船舶ノ賃賃料ノ額ヲ定メ遞信大臣ノ認可ヲ受ケタルト
キハ其ノ組合其ノ他之ニ準ズルモノ及其ノ構成員（構成員ガ組
合其ノ他之ニ準ズルモノナル場合ハ其ノ構成員ヲモ含ム、第二
項ノ場合亦同ジ）ニ對シテハ其ノ額ヲ以テ前條ノ規定ニ依リ指
定セラレタル額ト看做ス

遞信大臣必要アリト認ムルトキハ前項ニ規定スル組合其ノ他之
ニ準ズルモノノ地區内ニ於テ其ノ構成員タル資格ヲ有スル者ニ

シテ其ノ構成員ニ非ザルモノニ對シテモ前項ノ規定ニ依ル額ヲ以テ前條ノ規定ニ依リ指定セラレタル額ト爲スコトヲ得
前項ノ規定ニ依ル處分アリタル場合ニ於テ第一項ノ規定ニ依ル額ノ變更アリタルトキハ前項ノ額ハ當該變更額ニ變更セラレタルモノトス

第一項ノ規定ニ依ル認可又ハ第二項ノ規定ニ依ル處分ハ此等ノ處分實施ノ際現ニ存スル契約ニシテ其ノ際前條第二項各號ノ一ニ該當スルモノニ對シテハ影響ヲ及ボスコトナシ

第十條 支拂條件、引渡條件其ノ他ノ契約條件ノ變更（價格等統制令第六條ニ規定スル他ノ法令ニ依ルモノ及他ノ法令ニ基ク行政官廳ノ決定、命令、許可、認可其ノ他ノ處分アリタルモノヲ

除ク）ニシテ支拂者ニ不利益ト爲ルモノハ其ノ限度ニ於テ之ヲ船舶ノ價格、水上ノ運送貨又ハ船舶ノ賃貸料ノ額ノ引上ト看做ス

第十一條 何等ノ名義ヲ以テスルヲ問ハズ第八條ノ規定ニ依ル禁止ヲ免ルル行爲ヲ爲スコトヲ得ズ

第十二條 第八條乃至前條ノ規定ハ左ニ掲グルモノニハ之ヲ適用セズ

一 營利ヲ目的トシテ契約ヲ爲スニ非ザル契約當事者但シ當該契約ヲ爲スコトガ業務ニ非ザル場合ニ限ル

二 關東州、滿洲及支那以外ノ地ト本令施行地トノ間ニ於ケル船舶ノ輸出入取引ノ價格及兩地域間ニ於ケル水上運送ノ運送

賃（遞信大臣ノ告示スルモノヲ除ク）

三 其ノ他命令ヲ以テ定ムル價格、運送賃及賃貸料

第十三條 遞信大臣ハ命令ノ定ムル所ニ依リ水上ノ運送賃又ハ船舶ノ賃貸料ニ付公示ヲ命ズルコトヲ得

第十四條 國家總動員法第二十七條ノ規定ニ基キ補償スベキ損失ハ第四條ノ規定ニ依ル處分ニ因ル通常生ズベキ損失トス

損失ノ補償ヲ請求セントスル者ハ第四條ノ規定ニ依リ命ゼラレタル賃借又ハ委託ノ期間終了後之ヲ請求スベシ但シ命令ノ定ムル所ニ依リ別段ノ時期ニ之ヲ請求スルコトヲ得

第十五條 遞信大臣ハ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ船舶ノ製造、修繕、使用、價格若ハ賃貸料又ハ水上ノ運送賃ニ關シ

必要ナル報告ヲ徴シ又ハ當該官吏ヲシテ船舶、事業場、事務所、倉庫其ノ他ノ場所ニ臨檢シ業務ノ狀況若ハ帳簿書類其ノ他ノ物件ヲ檢査セシムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ當該官吏ヲシテ臨檢檢査セシムル場合ニ於テハ其ノ身分ヲ示ス證票ヲ携帯セシムベシ

第十六條 本令及本令ニ基キテ發スル命令中船舶所有者ニ關スル規定ハ船舶共有ノ場合ニ在リテ船舶管理人ヲ置キタルトキハ船舶管理人ニ之ヲ適用ス

第十七條 遞信大臣ハ本令ニ定ムル職權ノ一部ヲ遞信局長又ハ地方長官（東京府ニ於テハ水上ノ運送賃ニ在リテハ知事及警視總監）ニ委任スルコトヲ得

第十八條 本令中遞信大臣トアルハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督、臺灣ニ在リテハ臺灣總督、樺太ニ在リテハ樺太廳長官、南洋群島ニ在リテハ南洋廳長官トシ遞信局長又ハ地方長官トアルハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督府遞信局長又ハ道知事、臺灣ニ在リテハ臺灣總督府交通局總長又ハ州知事若ハ廳長トス

朝鮮總督、臺灣總督、樺太廳長官又ハ南洋廳長官第二條、第四條乃至第六條、第八條又ハ第九條ノ規定ニ依ル處分ヲ爲サントスルトキハ其ノ重要ナルモノニ付豫メ遞信大臣ニ議スベシ

第十九條 本令ハ總噸數二十噸未滿ノ漁船ノ賣買價格及賃貸料ニ付テハ之ヲ適用セズ。

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ昭和十五年二月十九日ヨリ之ヲ施行ス